

# 公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

## I 法人の概要（令和3年4月1日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

### 2 設立年月日

昭和51年4月1日

### 3 代表者

理事長 久保山 雅彦(令和3年6月24日就任)

### 4 基本財産

5,000千円

### 5 北九州市の出捐金

5,000千円(出捐の割合 100.0%)

### 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	12人	0人	1人	11人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	11人	0人	0人	11人
職 員	84人	8人	2人	74人

### 7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

## II 令和2年度事業実績

### 《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和2年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定(期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日)を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行った。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んだ。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトとし、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和2年度は、東アジア文化都市事業として、北九州市ゆかりの詩人の作品をテーマに、日本を代表する振付家による新作を創造・上演する「詩、踊る」など、創造事業3件、子どもたちが定期的に劇場へ足を運びアーティストと交流する機会を提供する「あそびのじかん」等学芸事業8件、モーツァ

ルト歌劇「フィガロの結婚」～庭師は見た！～、「ゲルニカ」等公演事業7件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する提携・協力事業4件を実施した。(上記以外に計画していた公演事業6件、提携・協力事業7件が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和2年度は、「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施し、響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。(事業計画では本公演12件であったが、うち6件は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。地域訪問コンサートも4件が中止。)育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2020北九州国際音楽祭は、東アジア文化都市事業の一環として、本市では64年ぶりとなるウィーン・フィル公演などを実施し、世界トップレベルの演奏に触れる機会を提供した。教育プログラムでは、未来を担う子ども達に音楽の素晴らしさを体験してもらうため、ウィーン・フィル公演のリハーサル公開、国際音楽祭出演者の学校訪問コンサート等を行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』、北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和2年度の発掘調査等については、発掘8件・整理9件、合計17件の事業を実施した。

## 《文化創造事業の実施》

### 1 舞台芸術の振興

#### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング 「Re:北九州の記憶」	[取材・調査] 4月～	[取材・調査] 中止
	[戯曲講座] 北九州芸術劇場 9月～12月	[戯曲講座] 6人
	[関連企画] ①戯曲紹介(4作品) 劇場 YouTube チャンネルで公開 5月30日(土)～7月3日(金)	[関連企画] ② 28人
	②八幡図書館連携企画 「戯曲をよむ、記憶をよむ」 10月～11月	[リーディング 公演] 178人
	[リーディング公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月20日(土)～21日(日)	全6回 3公演

<p>【東アジア文化都市主催事業】 東アジア文化都市2020北九州 「詩、踊る」</p>	<p>[中韓振付家による新作公演] 北九州芸術劇場中劇場(舞台上客席) 11月7日(土)～8日(日) 1公演</p> <p>[日本振付家による新作公演] 北九州芸術劇場中劇場 11月7日(土) 1公演</p> <p>[地域交流プログラム] ※新型コロナウイルス感染症の影響により国内の詩人、振付家のみ作品創作・上演を実施</p>	<p>[中韓新作公演] 中止</p> <p>[日本新作公演] 262人</p> <p>[地域交流プログラム] 中止</p>
<p>その他1事業</p>	<p>北九州芸術劇場 小劇場 6月28日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止(令和3年度へ延期)</p>	<p>WEB企画として実施</p>

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
<p>北九州芸術劇場こどもプロジェクト あそびのじかん</p>	<p>北九州芸術劇場 創造工房 [前期ワークショップ] 6月～7月 全4回 [後期ワークショップ] 10月～12月 全4回</p>	<p>[前期ワークショップ] 中止 [後期ワークショップ] 9人</p>
<p>ダンスダイブ～ワークショップ編</p>	<p>北九州芸術劇場創造工房 [入手杏奈ダンスワークショップ] ①からだで遊ぶ、親子でダンスワークショップ ②ナイスミドル&amp;ミディ!ダンスワークショップ 9月13日(日) [平原慎太郎ダンスワークショップ] ①ダンサー向けダンスワークショップ 12月4日(金) ②高校生〔的〕ダンス体験ワークショップ 12月5日(土)</p>	<p>[入手杏奈ワークショップ] ① 12人 ② 11人</p> <p>[平原慎太郎ワークショップ] ① 9人 ② 2人</p>
<p>その他7事業</p>	<p>北九州芸術劇場、市内各所 4月～3月</p>	<p>計403人</p>

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
<p>モーツァルト歌劇 「フィガロの結婚」～庭師は見た!～</p>	<p>北九州芸術劇場 大ホール 10月18日(日) 1公演</p>	<p>539人</p>
<p>「ゲルニカ」</p>	<p>北九州芸術劇場 大ホール 10月31日(土)～11月1日(日) 2公演</p>	<p>1,252人</p>

その他 11 事業 後掲：(5)支援事業 1 事業を含む	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場ほか 4月～2月 12公演等 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため6事業13公演中止	計 3,762 人
---------------------------------	--------------------------------------------------------------------	-----------

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、様々なジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
康本雅子ダンス公演 「全自動煩悩ずいずい図」	北九州芸術劇場 小劇場 11月14日(土)～15日(日) 2公演	148人
飛ぶ劇場 vol.42「ガギグゲグ妖怪倍々禁」	北九州芸術劇場 小劇場 12月4日(金)～6日(日) 4公演	300人
その他 11 事業	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～3月 10公演等 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7事業19公演中止	計 2,438 人

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
「演カツ！！2020」(学芸事業)	北九州芸術劇場 創造工房 9月～2月 23回	延べ 151 人
「劇トツ×20分」2020(公演事業)	北九州芸術劇場 小劇場 7月14日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止	WEB関連 企画を実施

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第50回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場	各市民会館(戸畑・門司・若松)、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場 大ホール 5月18日(月)～25日(月) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月4日(木) 2公演	473人

## 2 音楽文化の振興

### (1) 創造事業

響ホールオリジナルの公演を制作し、実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
【東アジア文化都市連携事業】 響ホールフェスティバル 2020	[本公演・関連イベント] 響ホール 6月27日(土)～28日(日) 2公演 [地域訪問コンサート] 6月 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本公演は令和3年度に延期。地域訪問コンサートは中止	[本公演] 延期 [地域訪問] 中止
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月5日(土) [地域訪問コンサート] 市内特別支援学校ほか 10月7日(水)～8日(木) 全2回	[本公演] 278人 [地域訪問] 105人

### (2) 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
リサイタル・シリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～	[地域訪問コンサート] 市民センター等 12月～1月 7回 [アナリーゼワークショップ] 響ホール 12月～1月 2回 [公演] 響ホール 2月 2公演 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地域訪問コンサート2回、アナリーゼワークショップ1回及び公演2回中止(上記に含まず)	[地域訪問] 251人 [ワークショップ] 62人 [公演] 481人
ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～	[地域訪問コンサート] 市民センター等 8月～1月 4回 [公演] 響ホール 8月～1月 2公演 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため地域訪問コンサート2回、公演2回中止(上記に含まず)	[地域訪問] 155人 [公演] 190人

その他1事業	響ホール 8月29日(土)	1公演	281人
--------	------------------	-----	------

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	入場者数
小・中学校合唱講習会	響ホール 7月28日(火)～30日(木)	中止
早期教育プロジェクト2020 in 北九州	響ホール 12月12日(土)	
その他10事業 後掲：(4)支援事業2事業、(7)地域文化 振興事業1事業を含む	響ホールほか 4月～3月	

(4) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供等を通じて、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第44回北九州市レディースコーラス・ フェスティバル(育成事業)	響ホール 3月21日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止	中止
その他2事業 前掲：(3)育成事業1事業を含む	響ホールほか 4月～3月	938人

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくり等の取組みを行った。

事業名	場所・時期等	入場者数等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 10月～2月	375人
NHK-FM「まるのSP日記」公開収録	響ホール 10月30日(金)	122人

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、33回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
有料プログラム 6公演	響ホールほか 10月3日(土)～11月14日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため1公演を中止	3,091人

教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月9日(金)～11月5日(木)	2,091人
特別プログラム 5事業	響ホールほか 10月3日(土)～11月14日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2事業を中止	405人
市民企画事業 5事業	響ホールほか 8月10日(月・祝)～9月27日(日)	1,115人
協賛事業 1事業	響ホール 11月15日(日)	293人

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	北九州ソレイユホール 3月14日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』(毎月1日発行/奇数月号:冊子10,000部・PDF、偶数月号:PDF)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』(年3回発行/80,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数25,268人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和2年度		令和元年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	691	68,661	1,633	263,175	▲942	▲194,514
響ホール	2,865	15,839	5,893	50,714	▲3,028	▲34,875
大手町練習場	10,162	23,319	26,769	77,153	▲16,607	▲53,834
計	13,718	107,819	34,295	391,042	▲20,577	▲283,223

\* 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から北九州市の方針に基づき、令和2年4月9日～6月18日までを全館臨時休館(大手町練習場及び響ホール練習室等については令和2年3月28日から臨時休館)とした。

\* 北九州芸術劇場は修繕工事により、令和元年12月2日～令和2年1月31日(小劇場)及び令和3年1月18日～令和3年3月19日(大ホール)を閉館とした。

\*響ホール、大手町練習場は一部施設の利用区分を令和元年度より午前・午後・夜間（3区分）から1時間ごと（13区分）に変更。令和元年度版報告書においては、前年度との比較のため利用件数・人数を3区分で計上していたが、本報告書より13区分での数値に改めた。

#### 《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（指定管理）

#### 《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

##### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

北九州市長野津田土地区画整理事業（屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡）や宅地造成（中吉田五丁目）（道屋敷遺跡第4地点）など8件の発掘調査を行うとともに、令和2年度庁舎建て替え（金田遺跡第3地点）など9件の整理業務を行った。

##### 2 報告書等の刊行

「金田遺跡第3地点」など全8冊（9事業）の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各1冊を刊行した。

##### 3 埋蔵文化財に関する普及活動

###### (1) 遺跡発掘報告会

令和2年度に行った発掘調査のうち話題性の高い遺跡について、特別報告を加えて市民対象に報告会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

###### (2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第1回	「木町遺跡に暮らした人々—小倉北区木町遺跡第2地点の調査から—」
第2回	「中世の堀とその埋め立て—大里八反田遺跡第4地点の調査から見える中世の門司と大里—」
第3回	「川のある風景—縄文時代から中世の貫川—」
第4回	「津田神社遺跡に暮らした人々—小倉南区津田神社遺跡第3地点の調査から—」

###### (3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

#### (4) 現地説明会

学芸員が、発見した遺構や出土した遺物について現地で市民へ解説を行う現地説明会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

#### 4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は1,656名。(新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年2月28日から令和2年6月18日まで臨時休館)

#### 《地域文化の情報提供》

##### 1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行

事業名	時期等	内容等
北九州市 芸術文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月1日発行/ 奇数月号 冊子 10,000部・ PDF 偶数月号 PDF	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、ホームページでも情報発信した。

##### 2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト「CulCul・かるかる」(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行った。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応し、各機関からの情報や、取材によるコンテンツの充実を努め、多様な催事情報を速やかに提供した。

##### 3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売した。

取り扱い書籍は、次のとおりである。

『北九州市史』(全10巻)、『北九州むかしばなし』、『きたきゅう発掘! 考古学ノート』、『続・海峡の風』、『火野葦平とゆかりの人びと』、『北九州市の野鳥たち』、『川が変えたまち』、『門司港レトロ物語』、『ひろば北九州』(バックナンバー)

### Ⅲ 令和2年度決算

#### 1 貸借対照表(総括表)

令和3年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	305,323,185	211,858,006	93,465,179
未収金	85,103,033	95,705,022	▲ 10,601,989
前払金	105,400	0	105,400
立替金	56,900	848,697	▲ 791,797
流動資産合計	390,588,518	308,411,725	82,176,793
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	14,831,067	12,441,386	2,389,681
施設利便性向上事業積立資産(H28~R2)	0	11,931,060	▲ 11,931,060
施設利便性向上事業積立資産(R2~R7)	25,277,821	0	25,277,821
記念公演事業積立資産	30,000,000	14,500,000	15,500,000
埋蔵文化財整理活用事業積立資産	10,200,000	3,200,000	7,000,000
特定資産合計	80,308,888	42,072,446	38,236,442
(3) その他固定資産			
什器備品	871,200	0	871,200
その他固定資産合計	871,200	0	871,200
固定資産合計	86,180,088	47,072,446	39,107,642
<b>資産合計</b>	<b>476,768,606</b>	<b>355,484,171</b>	<b>121,284,435</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	215,254,162	123,275,687	91,978,475
未払消費税等	16,124,700	11,049,900	5,074,800
前受金	24,595,185	28,934,637	▲ 4,339,452
預り金	5,411,736	18,755,004	▲ 13,343,268
未払法人税等	587,900	972,000	▲ 384,100
賞与引当金	23,170,502	23,642,833	▲ 472,331
流動負債合計	285,144,185	206,630,061	78,514,124
2. 固定負債			
退職給付引当金	14,831,067	12,441,386	2,389,681
固定負債合計	14,831,067	12,441,386	2,389,681
<b>負債合計</b>	<b>299,975,252</b>	<b>219,071,447</b>	<b>80,903,805</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	262,020	0	262,020
指定正味財産合計	262,020	0	262,020
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(65,477,821)	(29,631,060)	(35,846,761)
<b>正味財産合計</b>	<b>176,793,354</b>	<b>136,412,724</b>	<b>40,380,630</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>476,768,606</b>	<b>355,484,171</b>	<b>121,284,435</b>

## 2 正味財産増減計算書(総括表)

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	501	500	1
基本財産運用益計	501	500	1
特定資産運用益			
特定資産受取利息	3,008	3,000	8
特定資産運用益計	3,008	3,000	8
受取会費			
メンバーズ会費収益	964,000	691,600	272,400
受取会費計	964,000	691,600	272,400
事業収益			
指定管理事業収益	1,111,136,603	1,137,886,595	▲ 26,749,992
市受託事業収益	174,648,896	129,944,969	44,703,927
文化振興事業収益	80,051,648	181,743,480	▲ 101,691,832
出版事業収益	157,927	278,171	▲ 120,244
埋蔵文化財事業収益	49,378,000	41,643,000	7,735,000
手数料収益	1,348,689	3,902,027	▲ 2,553,338
事業収益計	1,416,721,763	1,495,398,242	▲ 78,676,479
受取補助金等			
受取国庫補助金	51,538,205	60,653,497	▲ 9,115,292
受取地方公共団体補助金	163,498,482	109,767,721	53,730,761
受取民間助成金	4,435,000	3,914,000	521,000
受取補助金等計	219,471,687	174,335,218	45,136,469
受取負担金			
受取負担金	3,830,000	4,180,500	▲ 350,500
受取負担金計	3,830,000	4,180,500	▲ 350,500
雑収益			
雑収益	391,708	971,729	▲ 580,021
雑収益計	391,708	971,729	▲ 580,021
経常収益計	1,641,382,667	1,675,580,789	▲ 34,198,122
(2)経常費用			
事業費			
役員報酬	6,354,400	5,225,466	1,128,934
給料手当	213,245,349	242,062,806	▲ 28,817,457
臨時雇賃金	102,855,930	83,163,784	19,692,146
退職給付費用	2,389,681	1,921,324	468,357
賞与引当金繰入	21,060,494	21,902,959	▲ 842,465
福利厚生費	55,922,579	56,550,385	▲ 627,806
会議費	0	22,379	▲ 22,379
旅費交通費	2,100,310	6,210,473	▲ 4,110,163
招聘旅費交通費	23,573,388	32,843,574	▲ 9,270,186
通信運搬費	8,577,413	10,765,006	▲ 2,187,593
什器備品減価償却費	624,800	0	624,800
消耗什器備品費	5,300,985	1,572,446	3,728,539
消耗品費	26,129,875	14,193,817	11,936,058

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
修繕費	8,348,450	6,427,336	1,921,114
印刷製本費	15,979,531	20,472,687	▲ 4,493,156
燃料費	279,837	343,099	▲ 63,262
光熱水料費	25,126,213	27,657,335	▲ 2,531,122
賃借料	27,194,956	26,431,414	763,542
著作権使用料	356,915	441,564	▲ 84,649
保険料	2,451,345	3,326,820	▲ 875,475
諸謝金	10,179,572	18,480,867	▲ 8,301,295
租税公課	40,935,312	34,520,747	6,414,565
支払負担金	408,553,875	427,775,845	▲ 19,221,970
支払助成金	10,049,000	2,000,000	8,049,000
委託費	505,810,461	558,936,688	▲ 53,126,227
工事請負費	1,188,990	2,707,122	▲ 1,518,132
支払手数料	7,434,115	10,543,313	▲ 3,109,198
広告宣伝費	21,952,257	14,811,234	7,141,023
諸会費	220,459	733,208	▲ 512,749
ケータリング費	892,683	1,708,084	▲ 815,401
雑費	1,302,773	268,716	1,034,057
事業費計	1,556,391,948	1,634,020,498	▲ 77,628,550
管理費			
役員報酬	190,000	409,500	▲ 219,500
給料手当	24,818,645	17,673,806	7,144,839
臨時雇賃金	479,321	1,107,208	▲ 627,887
賞与引当金繰入	2,110,008	1,739,874	370,134
福利厚生費	4,996,912	4,089,319	907,593
会議費	4,557	45,257	▲ 40,700
旅費交通費	84,670	214,650	▲ 129,980
招聘旅費交通費	2,840	38,060	▲ 35,220
通信運搬費	546,801	499,632	47,169
消耗什器備品費	30,250	83,904	▲ 53,654
消耗品費	748,320	538,202	210,118
印刷製本費	289,630	228,144	61,486
燃料費	8,329	13,673	▲ 5,344
賃借料	2,167,569	3,808,620	▲ 1,641,051
保険料	65,930	62,350	3,580
諸謝金	1,458,500	1,461,747	▲ 3,247
租税公課	2,295,988	1,408,353	887,635
支払負担金	55,000	128,200	▲ 73,200
支払助成金	2,738,000	0	2,738,000
委託費	1,046,430	1,187,986	▲ 141,556
支払手数料	7,310	12,530	▲ 5,220
諸会費	138,300	169,840	▲ 31,540
雑費	899	9,899	▲ 9,000
管理費計	44,284,209	34,930,754	9,353,455
経常費用計	1,600,676,157	1,668,951,252	▲ 68,275,095
評価損益等調整前当期経常増減額	40,706,510	6,629,537	34,076,973
当期経常増減額	40,706,510	6,629,537	34,076,973

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1)経 常 外 収 益			
退職給付引当金取崩益	0	1,547,771	▲ 1,547,771
経 常 外 収 益 計	0	1,547,771	▲ 1,547,771
(2)経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	1,547,771	▲ 1,547,771
税引前当期一般正味財産増減額	40,706,510	8,177,308	32,529,202
法人税、住民税及び事業税	587,900	972,000	▲ 384,100
当期一般正味財産増減額	40,118,610	7,205,308	32,913,302
一般正味財産期首残高	136,412,724	129,207,416	7,205,308
一般正味財産期末残高	176,531,334	136,412,724	40,118,610
II 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金 等			
受取地方公共団体補助金	262,020	0	262,020
受 取 補 助 金 等 計	262,020	0	262,020
当期指定正味財産増減額	262,020	0	262,020
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	262,020	0	262,020
III 正味財産期末残高	176,793,354	136,412,724	40,380,630

## IV 令和3年度事業計画

### 《概要》

北九州市においては、『「元気発進！北九州」プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

なお、当年度は北九州市における「東アジア文化都市北九州2020▶21」の開催にともない、当財団においても連携事業や関連企画等を実施することとしている。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

### 《文化創造事業の実施》

令和元年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

- ① 北九州芸術劇場と響ホールは北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設
  - ② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設
- と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

#### 1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

##### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
【東アジア文化都市連携事業】 北九州芸術劇場プロデュース／市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥 2021」	北九州芸術劇場 中劇場ほか 7月4日(日) 1公演等
北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ 「まつわる紐、ほどけば風」	北九州芸術劇場小劇場 2月17日(木)～20日(日) 5公演
北九州芸術劇場＋市民共同創作リーディング 「Re：北九州の記憶」	北九州芸術劇場 小劇場ほか 3月 3公演等

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
【東アジア文化都市連携事業】 ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場、市内施設ほか 4月～12月
Dance Dive～ワークショップ編	北九州芸術劇場 創造工房ほか 9月、12月
その他8事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
「Le Fils 息子」	北九州芸術劇場 中劇場 9月17日(金)～19日(日) 4公演
バットシェバ舞踊団「HORA」	北九州芸術劇場 大ホール 1月26日(水) 1公演
その他11事業	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場ほか 4月～2月

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
ブルーエゴナク「眺め」	北九州芸術劇場 小劇場 10月1日(金)～3日(日) 4公演
蜷川幸雄 七回忌追悼公演「ムサシ」	北九州芸術劇場 大ホール 10月15日(金)～17日(日) 3公演
その他6事業	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～2月

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。とりわけ令和3年度は、市内団体が企画する「東アジア文化都市」関連事業を「協力事業」として位置付け、施設利用の優先確保、広報支援、チケット販売支援等を行う。

事業名	場所・時期等
地元劇団等支援(学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場 小劇場・創造工房 4月～3月 5事業
「東アジア文化都市」関連事業支援	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場、小劇場 4月～12月

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第51回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場-	各市民会館(戸畑・門司)、黒崎ひびしんホール、 北九州芸術劇場 大ホール 5月18日(火)~25日(火) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月6日(日) 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
【東アジア文化都市連携事業】 響ホールフェスティバル2021	[本公演・関連イベント] 響ホール 6月12日(土)~13日(日) 2公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	響ホール 12月25日(土) 1公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
リサイタル・シリーズ ~アーティスト・イン・レジデンス~	響ホール 7月~2月 4公演 (地域訪問コンサート、アナリーゼワーク ショップを併せて実施)
ワンコイン・コンサート ~アーティスト・イン・レジデンス~	響ホール 5月~3月 6公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
その他2事業	響ホール 5月30日(土)、10月2日(土) 2公演

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月27日(火)~28日(水)

合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月13日(日)
その他10事業 後掲：(4)支援事業2事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供等を通じて、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第45回北九州少年少女合唱祭(育成事業)	戸畑市民会館大ホール 7月4日(日)
第45回北九州市レディースコーラス・フェスティバル(育成事業)	響ホール 3月19日(土)
その他2事業	響ホール 4月～3月

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくり等の取組みを行う。

事業名	場所・時期等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月～3月
【東アジア文化都市連携事業】 Art×音楽 for SDGs	響ホール 4月29日(木・祝)～6月13日(日)

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、34回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施する。

事業名	場所・時期等
有料プログラム 7公演	響ホールほか 10月2日(土)～12月16日(木)
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月1日(金)～11月5日(金)
特別プログラム 6事業	響ホールほか 8月14日(土)～12月16日(木)
市民企画事業 6事業	響ホールほか 8月1日(日)～9月26日(日)
協賛事業	北九州市内で9月1日(水)～12月28日(火)に開催されるクラシック音楽等の公演を対象に公募

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
合唱組曲「北九州」演奏会<再掲>	(3) 育成事業参照

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』（毎月1日発行/年6回発行5・7・9・11・1・3月号各10,000部）及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』（年3回発行/90,000部）の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業(屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡)など4件の発掘調査を行うとともに、折尾土地区画整理事業(東側・鉄道跡地地区)(左近田遺跡2、3、4区)など9件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

「左近田遺跡2、3、4区」など全2冊(9事業)の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、遺跡発掘報告会などを行う。なお、例年実施している市民考古学講座及び子ども考古学講座は、新型コロナウイルス感染症対策のため今年度の実施は見送る。

#### 4 埋蔵文化財センターの維持管理

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

#### 《地域文化の情報提供》

##### 1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内をフリーペーパー(冊子)として奇数月に年6回、定期刊行する。奇数月号の冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約320カ所に設置し無料配布する。

また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応する。

##### 2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト「CulCul・かるかる」(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材を積極的に行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行う。さらに、SNSも活用し情報発信を行う。

##### 3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

『北九州市史』(全10巻)、『北九州むかしばなし』、『きたきゅう発掘! 考古学ノート』、『続・海峡の風』、『火野葦平とゆかりの人びと』、『北九州市の野鳥たち』、『川が変えたまち』、『門司港レトロ物語』、『ひろば北九州』(バックナンバー)

## V 令和3年度予算

収支予算書(総括表)

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日 (単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1			0	1
特定資産運用益			3	0	3
受取会費	650			0	650
メンバーズ会費収益	650			0	650
事業収益	1,545,563	103,930	32,289	0	1,681,782
指定管理事業収益	1,024,217	97,889	32,289	0	1,154,395
市受託事業収益	274,247	116		0	274,363
文化振興事業収益	111,197	500		0	111,697
チケット収入	105,333			0	105,333
物販収入		500		0	500
受講料・参加料	2,388			0	2,388
その他事業収入	3,476			0	3,476
出版事業収益		400		0	400
購読収入		400		0	400
埋蔵文化財事業収益	135,902			0	135,902
手数料収益		5,025		0	5,025
チケット販売手数料		1,000		0	1,000
自販機等受取手数料		3,500		0	3,500
その他手数料		525		0	525
受取補助金等	192,692		8,125	0	200,817
受取国庫補助金	48,149			0	48,149
文化庁	48,149			0	48,149
受取地方公共団体補助金	139,543		8,125	0	147,668
市芸術文化振興	139,543		8,125	0	147,668
受取民間助成金	5,000			0	5,000
地域創造	5,000			0	5,000
受取負担金	3,131			0	3,131
雑収益		2,500	75	0	2,575
その他雑収益		2,500	75	0	2,575
施設利便性向上事業積立資産取崩	3,843			0	3,843
埋蔵文化財整理活用事業積立資産取崩	305			0	305
経常収益計	1,746,185	106,430	40,492	0	1,893,107
(2) 経常費用					
事業費	1,749,337	100,356		0	1,849,693
役員報酬	6,361			0	6,361
給料手当	246,238	7,127		0	253,365
臨時雇賃金	165,575			0	165,575
退職給付費用	2,640			0	2,640
賞与引当金繰入	20,585	476		0	21,061
福利厚生費	81,313	1,260		0	82,573
会議費	24			0	24
旅費交通費	10,812	63		0	10,875
招聘旅費交通費	43,180			0	43,180
通信運搬費	13,860	212		0	14,072

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
什器備品減価償却費	349			0	349
消耗什器備品費	4,074	204		0	4,278
消耗品費	35,549	2,819		0	38,368
修繕費	7,182	6,490		0	13,672
印刷製本費	21,001			0	21,001
燃料費	1,395			0	1,395
光熱水料費	6,690	25,200		0	31,890
賃借料	44,199	1,297		0	45,496
著作権使用料	2,121			0	2,121
保険料	3,919	200		0	4,119
諸謝金	23,249			0	23,249
租税公課	52,464	2,576		0	55,040
支払負担金	428,950	1,011		0	429,961
支払助成金	2,000			0	2,000
委託託費	486,895	51,341		0	538,236
工事請負費	8,522			0	8,522
支払手数料	10,761	80		0	10,841
広告宣伝費	16,242			0	16,242
諸会費	322			0	322
ケータリング費	1,479			0	1,479
雑費	1,386			0	1,386
管 理 費			42,414	0	42,414
役員報酬			636	0	636
給料手当			23,206	0	23,206
賞与引当金繰入			2,110	0	2,110
福利厚生費			4,977	0	4,977
会議費			92	0	92
旅費交通費			300	0	300
招聘旅費交通費			60	0	60
通信運搬費			580	0	580
消耗什器備品費			150	0	150
消耗品費			765	0	765
修繕費			50	0	50
印刷製本費			518	0	518
燃料費			65	0	65
賃借料			2,760	0	2,760
保険料			100	0	100
諸謝金			1,708	0	1,708
租税公課			2,882	0	2,882
支払負担金			220	0	220
委託託費			1,013	0	1,013
支払手数料			15	0	15
諸会費			172	0	172
雑費			35	0	35
経常費用計	1,749,337	100,356	42,414	0	1,892,107
当期経常増減額	▲ 3,152	6,074	▲ 1,922	0	1,000

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益				0	0
(2)経常外費用				0	0
当期経常外増減額				0	0
他会計振替額	1,386	▲ 1,386		0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 1,766	4,688	▲ 1,922	0	1,000
法人税等		1,000		0	1,000
当期一般正味財産増減額	▲ 1,766	3,688	▲ 1,922	0	0
一般正味財産期首残高	91,874	30,004	14,535	0	136,413
一般正味財産期末残高	90,108	33,692	12,613	0	136,413
II 指定正味財産増減の部					
受取地方公共団体補助金					
市芸術文化振興	383			0	383
当期指定正味財産増減額	▲ 383			0	▲ 383
指定正味財産期首残高	383			0	383
指定正味財産期末残高				0	0
III 正味財産期末残高	90,108	33,692	12,613	0	136,413

## VI 役員名簿等

### 1 役員名簿

令和3年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	久保山 雅彦	(公財)北九州市芸術文化振興財団理事長
理事	大島 まな	九州女子大学人間科学部教授
〃	大曾根 聡子	NHK北九州放送局長
〃	倉本 京子	梅光学院大学子ども学部特任教授
〃	島田 亜希子	マリンバ奏者
〃	民谷 陽子	北九州市民劇場事務局長
〃	辻田 淳一郎	九州大学大学院人文科学研究院准教授
〃	吉水 請子	極東ファディ株式会社取締役
〃	龍 亜希	北九州芸術劇場プロデューサー
監事	二郎丸 聡夫	北九州商工会議所理事・事務局長
〃	山本 浩二	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況(令和2年度実績)

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	16,005	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者で、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保安管理業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	290	奈良崎電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	272	(株)北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	726	東芝エレベータ(株)	随意契約 (特命)	
			空調保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	237	三和産業(株)	随意契約 (見積合わせ)	
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(折尾土地区画整理事業(東側・鉄道跡地地区)(発掘))	18,619	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(北九州市長野津田土地区画整理事業)	57,519	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(令和2年度庁舎建て替え)	19,859	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(徳 力けやき公園整 備)	2,361	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(折 尾土地区画整理 事業(東側・鉄道 跡地地区)(整 理))	19,475	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和2年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(折 尾土地区画整理 事業)	2,626	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
東アジア文化都 市2020北九 州「詩、踊る」作 品創造・上演等 業務委託	13,386	当該財団は、会場となる北九州芸術劇場を管理運営するほか、出演アーティストをはじめとする舞踏やコンテンポラリーダンスの舞台作品に関する豊富な制作および上演実績を有しており、本事業を受託可能な事業者は、本地域において他にいないため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
地域文化の情報 提供事業業務	17,383	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	3,550	瞬報社写真印刷㈱	指名競争入札	
		ホームページ作成にあたっては、既にある北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ制作に係る保守管理	122	(株)ジャム	随意契約 (見積合わせ)	
市民活動サポートセンター・ムーブサテライト印刷機の賃貸料収納事務委託	116	市民の利便が図られ、経費の節減や円滑な業務が可能のため。	再委託なし				
合 計	167,349		合 計	5,197			